



一般社団法人日本物流団体連合会
Japan Association for Logistics and Transport

〒100-0013
東京都千代田区霞が関3丁目3番3号
全日通霞が関ビル5階
TEL:03-3593-0139
FAX:03-3593-0138
URL:www.butstryu.or.jp

News Release

令和8年4月9日

第28回「物流連懇談会」を開催

鈴与株式会社による

『地方創生とリージョナル航空』FDAの取り組み」と題する講演開催

(一社)日本物流団体連合会(略称:物流連)は、4月7日(火)、東京都千代田区の法曹会館において、第28回「物流連懇談会」を開催しました。この物流連懇談会は、物流業界の幅広い会員の参加を得て、会員への情報提供、会員相互の情報交換・交流のために行われているものです。今回は、鈴与株式会社 代表取締役会長である鈴木与平氏から『地方創生とリージョナル航空』FDAの取り組み」と題する講演が行われ、会員企業の代表者や幹部など70名の参加がありました。

参加者間の懇談が行われた後に、長澤・物流連会長から挨拶があり、講演が始まりました。講演では、初めに鈴木会長の自己紹介の後、動画による鈴与グループの概要についての紹介がありました。

次に、FDA(株式会社フジドリームエアラインズ)の創業に至る経緯や事業展開について、地方創生と日本の交通ネットワーク、地域間交流とリージョナル航空、FDAの企業理念と事業方針、地方空港の現状の四つの観点から、それぞれに詳細な説明がなされました。

まず、地方創生と日本の交通ネットワークでは、地方創生の成り立ちについての説明があり、東京一極集中および東京と地域の交通所要時間や特に文化的な格差是正といった課題を挙げられました。地域間交流とリージョナル航空では、地方の定住人口を増やすためには交流人口の増加が必要であり、交流人口増加のための二つ課題、インバウンドの活用と地域の交流の活性化について触れられました。リージョナル航空の使命については、そうした課題解決のための大きなファクターであり、地方と地方をダイレクトに結ぶことが地方の自立につながるとの説明がありました。

続いて、FDAの企業理念と事業方針では、「地参地翔へ」のフレーズが示され、事業所や支える人々、路線網、安全運航体制の確立、整備拠点、使用機材の特徴等の紹介があり、同社の特色として、大手と同様な手厚いサービスおよびチャーター便事業について、熱く語られました。FDAが繋ぐ「地域と地域の交流」についても、多くの事例紹介があり、チャーター便事業の取り組みについては、詳細な説明が加えられました。最後に、地方空港の現状として、赤字に苦しむ空港が多い中で地域に必要な交通インフラとしてどう維持していくか、そのサポートをされている状況についても言及され、約一時間に及んだ講演を終えられました。講演後の質問についても、鈴木会長から詳細かつ丁寧な回答をいただき、盛況のうちに物流連懇談会を終えることができました。

物流連は、今後も会員に対して有益な情報を提供し、会員相互間の交流の場を設定してまいります。

以上
担当:山本



講演する鈴木会長



講演会風景



懇談風景